

ひろしまの文化



第26号

広島県文化団体連合会

■もくじ

☆ごあいさつ

広島県文化団体連合会会長 榎坪一誠	2
☆平成20年度理事会開催	3
☆平成20年度文化研究会等講師招へい事業	3
☆平成20年度後援事業	3
☆第28回文化講演会	4
☆市町だより	
廿日市市文化協会	5
安芸高田市文化団体連合会	6
☆けんみん文化祭ひろしま'08開催結果	7
☆広島文化賞	9
☆広島県地域文化功労者表彰	10
☆広島県文化団体連合会構成団体一覧・役員一覧・編集後記	



撮影場所:庄原市口和町の森にて

【表紙の説明】

俳句:『梟や里の大杉伐られしと』

庄原市文化協会庄原支部

北地区俳句会会員

竹地恵美

書 : 庄原市文化協会庄原支部

庄原書道連盟副会長

平岡慶舟

写真:『ふくろう』

庄原市文化協会庄原支部会員

高津富子

題字:故仁井岡武司元会長の揮毫

ごあいさつ

～大不況時代を乗り越える 文化の力～



広島県文化団体連合会
会長 榎 坪 一 誠

昨年6月の県文連総会において平井隆夫前会長ご勇退の後を受け、会長を務めさせて頂くことになりました。文化団体関係者の中ではまだまだ若輩ものですが、皆様のご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

私の出身である呉市文化団体連合会は今年 創立60周年を迎えます。戦後の飲まず食わずの混乱期、昭和24年に逆境の中でも明日の希望を与えてくれる文化の重要性を感じられた方々20団体で設立されました。この後3代目の仁井岡武司会長のご尽力により、ご逝去された平成5年までには200団体が加盟する県内でも有数の文化組織となりました。約30年間の呉文連会長時代に県内全域の文化振興の必要性を説かれ、昭和56年に広島県文化団体連合会を設立、さらに平成3年にはけんみん文化祭も立ち上げられました。平成5年に他界されるまで県文連会長を12年間務め、地域文化の発展向上に努められた事で文部大臣表彰も受けられました。私は今から41年前の25歳の時にフラワーデザイン教室経営をしていた関係で呉文連に入会しましたが、仁井岡会長の「これからの呉文連には若い力も必要」とのお考えから理事に任命され、その後 副会長を経て平成16年から会長職となり、同時に県文連常任理事にも就任致しました。

県文連は近年大きな転換期を迎えており、世代交代も激しくこの4年間でほとんどの役員が代わりました。私を含め現在の7名の新役員は県民の更なる幸せな暮らしに結び付く文化の振興発展に精一杯の努力をしていく所存です。

おりしも昨年秋からは100年に一度とも言われる全世界的な大不況に陥りつつあり、国民の不安は日々深まるばかりです。一方で人間の究極の望みは、出来るだけ長く健康で幸せな人生を送る事であり、裕福になってモノだけを充足することが出来ただけでは幸せと言う事にはなりません。むしろ大した金は無くても家族や身近な人達、近隣社会のみんなが仲良く楽しく明るく暮らしてゆけるとい事が本当の幸せだと思います。そしてどんな暗い状況のなかでも人々の心を癒し和らげ、明日をまた新たに強く生きてゆこうという大きな力を与えてくれるのが、音楽や絵画お花など様々な文化であると思います。

私ども県文連は、現在のような不況による社会不安が増大している状況の中でこそ、行政の応援も頂きながら更なる文化の振興発展の為に文化活動を活発化させ、人々の幸せな暮らしに繋げていかねばならないと思います。

これから多くの関係者の方々と共に、県民の皆様がいつでもどこでも様々な文化に触れる事が出来、積極的に参加することが出来るような環境づくりに努めたいと思います。そして各地域から県全体に活動の輪を広げ、より文化水準の高い元気で活力ある広島県となるよう努力して参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

平成20年度理事会開催

■期日 平成20年6月12日(木)

■場所 鯉城会館 5Fパール

平成20年度広島県文化団体連合会理事会が、平成20年6月12日(木)に鯉城会館において開催されました。槇坪副会長あいさつの後、議事に入りました。

1. 平成19年度事業実施報告及び決算報告について
2. 平成20年度事業実施計画(案)及び予算(案)について
3. 会則改正について
4. 役員の改選について

平井会長のご退任を受け、役員の改選を行いました(巻末参照)。任期は、平成21年6月23日です。

5. けんみん文化祭ひろしま実行委員会企画委員の推薦について

平成20年度文化研究会等講師招へい事業

平成20年度の文化研究会等講師招へい事業の一部を御紹介します。

講 師 名	事 業 名	市町名
佐々木卓也(歴史地理学者)	佐伯文芸クラブ第29回文化講演会 「いにしへの津和野街道ルネサンス」	廿日市市
鈴木康之 (広島県立歴史博物館学芸員)	大竹市文化協会講演会 「幻の姫谷焼」	大竹市
小川周恵門(作家)	文化講演会 「私のきた道～事件を通しての人間模様」	北広島町
朝原宣治(アスリート)	第31回府中セミナー 「私のアスリート人生～今、伝えたい」	府中町
見延典子(作家)	見延典子講演会 「頼山陽と竹原」	竹原市

今後も文化研究会等講師招へい事業を実施していく予定ですので、講演会や研究会などにこの事業を積極的に活用し、一層地域文化の振興に努めてくださるようお願いします。

なお、ご不明な点等がございましたらお気軽にお問い合わせください。

平成20年度後援事業

平成20年度の後援事業は次のとおりです。

	事 業 名	開催期間・場所	主 催 者
1	第41回中国幼年美術夏季大学	H20.8.22(金)～23(土) 国民宿舎 みやじま「杜の宿」	中国幼年美術の会
2	第43回一生流いけばな展	H21.4.18(土)～19(日) たけはら美術館	一生流竹原支部
3	第26回芸術祭	H21.3.15(日) 安芸府中学生涯学習センター	あきふちゅう文化協会

第28回文化講演会 (世羅町文化協会)

■期日 平成20年12月4日(木)
■会場 せら文化センター
■講師 大野勝彦(風の丘阿蘇大野勝彦美術館 館長)

世羅町文化協会 会長 伊藤 陽康

今回、県文化団体連合会の助成により、「風の丘阿蘇大野勝彦美術館」館長の大野勝彦さんを世羅の地に招き、待望の文化講演会を開催することが出来ました。講演会当日までの一週間の「大野勝彦絵手紙作品展」は、訪れた多くの人々に深い感銘を与え、12月4日、午後7時開始の講演会では、会場の「せら文化センター小ホール」一杯の参加者が、両腕に義手を着けた講師の巧みな話術と熱意に引き付けられ、涙と笑いの感動の2時間を共にしました。



大野さんの言葉に、「出合いは、運命であり、ご褒美であり、ドラマである。」というのがあります。この「出合い」とは、働き盛りの大野さんを襲った両手を失うという思い掛けぬ事故を指し、大野さんのそこからの人生を集約した言葉だろうと思います。自由に手足が動き、元気で働いていた頃には、感じも思いもしなかったことに、あの「出合い」は気づかせてくれた。一番身近な家族に、素直に「ありがとう」と言える自分になっていた。

手術から三日目に命の有難さを痛感し、やがて腕に筆ペンを括りつけて文字を書き始め、それが絵手紙、講演、詩画集の出版、そして阿蘇山麓の美術館建設の夢へと発展し、遂にそれを実現させた。奇跡的とも言うべき大野さんの人生は、「その信じられない程のたくましさに支えられている」(参加者アンケートより)。大野さんとの「出合い」は、私たちの生きる上での大きな糧となりました。

第28回文化講演会 (福山文化連盟)

■期日 平成21年3月1日(日)
■会場 リーデンローズ大ホール
■講師 池坊由紀((財)日本いけばな芸術協会副会長)

花のころと題して講演していただきました。当日はデモンストレーションや加盟流派による作品展示も行われ、盛会のうちに終了いたしました。

《デモンストレーション》

小川閑渕(閑渕流家元)

垣内喜子(華道家元池坊福山支部長)

※今年度は、文化講演会を2箇所で行いました。



市民だより

廿日市市文化協会の活動

廿日市市文化協会
会長 重本 繁行

平成の大合併により、県西部においても広域市町が誕生し、廿日市市文化協会も、先に合併していた佐伯町および吉和村に次ぎ、平成18年4月に大野町および宮島町を新たに加え、一回り大きくなりました。それぞれの地域において独自の活動を展開してきた各地区の文化協会は、ここに新たな出発をはたしました。幸い、私たちの文化活動拠点である、旧廿日市市に建設された「はつかいち文化ホールさくらびあ」は、日本有数の素晴らしい設備を誇り、市民の文化発信の場として、大きな力を秘めています。

また、世界遺産である宮島を、地元の文化遺産として持つ私たちの喜びや、歴史的建造物や豊穡な自然を残す原始林の佇まいは、「宮島文化」という精神性の高い歴史遺産を持つ誇りに通じています。一方、海と山に恵まれた廿日市市の縦に長い佐伯の里山には、それぞれに薫り高い伝統文化があります。その興味尽きない地域文化を丹念に紡いでいくことも、私たちの使命と考えています。

合併となった私たち文化協会では会員相互の「融和」をモットーに、それぞれの地域の伝統文化へ興味を抱き、理解と支援をすることも新しい課題と考えています。



安芸高田市文化団体連合会の活動

安芸高田市文化団体連合会
会 長 土 本 義 雄

平成16年3月高田郡6町の合併に伴い、各町文化協会による安芸高田市文化団体連合会を結成しました。

平成19年11月市民文化センター『クリスタルアージュ』の完成に伴い、市民文化祭（舞台芸能の祭典、展示芸術の祭典）をスタートさせました。多くの出演者、出展者、来場者で大変賑わっています。また、旧町ごとの文化祭も引き続き行っており、身近な発表の場として地域の方々が楽しまれています。

市文連の構成団体（198団体、4,728人）から、次の2団体を紹介します。

1 川根棒術保存会

「武者修行中の山伏が腹痛で困っているところを、地元の者が宿を貸し介抱した。山伏はお礼として身を守る杖武術を地元の者に指南した。」これが川根^{すくえ}直会（地名）に棒術として伝わったものとされています。

武術は全10段まであり、現在13名のメンバーが亀尾山神社祭礼での奉納や地元のほたる祭り等で披露しています。



2 劇団おへそ座

「本格的な人形劇を気軽に楽しんでほしい。」との思いから、平成8年に向原町で劇団おへそ座を旗揚げしました。人形、道具のほとんどは団員の手作りですが、地元の方々にも助けて頂いています。「食べられて山姥」「美女と野獣」など長編を軸に童謡シリーズ「おへそちゃんシリーズ」などを組み合わせた約1時間のプログラムで公演しています。



今、団員4人が支えあって、新作製作、稽古、公演にと走り回っています。お客様の大喝采をエネルギーに！

けんみん文化祭ひろしま'08開催結果

(1)子ども文化フェスティバル

開催期日:平成20年11月23日(日)

開催会場:ALSOKホール(旧広島郵便貯金ホール)

(2)分野別フェスティバル

分 野 名		団 体 名	
開会式・芸能の祭典 10月5日（日） 安芸高田市民文化センター	大正琴	最優秀団体	東広島琴海会（東広島市）
		優秀団体	琴成流 西城琴音会（庄原市）
			琴伝流大正琴はつかいちハーモニー（廿日市市）
	銭太鼓	最優秀団体	宮坂流津山銭太鼓保存会高屋支部（東広島市）
		優秀団体	全国民謡銭太鼓保存会檀浦流銭太鼓（広島市）
	新舞踊	最優秀団体	寿匠会（福山市）
		優秀団体	藤貴会 安貴都（東広島市）
			県民踊柴田教室豊平いなほ会（北広島町）
	一般芸能 （上記以外の 芸能）	奨励賞	琉球國祭り太鼓広島支部（三次市）
			プメハナ（熊野町）
プメハナあづま（呉市）			
民謡民舞の祭典 10月12日（日） しまなみ交流館		最優秀団体	県民踊松田教室上阿坂西宗支部（北広島町）
		優秀団体	音戸の舟唄保存会（呉市）
			日本民踊研究会広島支部（広島市）
			本條流民謡さざなみ会（福山市）
洋舞フェスティバル 11月9日（日） せら文化センター		最優秀団体	創作バレエつばき（府中町）
		優秀団体	福山バレエアカデミー（福山市）
			I.D.I池澤舞踏研修所（広島市）
演劇・ミュージカルの祭典 11月16日（日） 福山市神辺文化会館		最優秀団体	青少年夢プラン実行委員会 劇団パルテ（廿日市市）
		優秀団体	福山市立福山中学・高等学校 演劇部（福山市）
			F・Roseエンターテイメントスタジオ（福山市）
邦楽・日本舞踊の祭典 11月30日（日） 三次市文化会館	邦楽	最優秀団体	安芸津邦楽アンサンブル（東広島市）
		優秀団体	邦楽グループトレモロ（尾道市）
	日本舞踊	最優秀団体	藤姿会・藤間紫壽衛社中（尾道市）
		優秀団体	山村寿美世会（東広島市）
ミュージックフェスティバル 11月30日（日） 三原市芸術文化センター ポポロ	合唱	最優秀団体	コールあい・向島（尾道市）
		優秀団体	ばすてる とおん（広島市）
			尾道市民合唱団（尾道市）
	洋楽	最優秀団体	広島城北中・高等学校吹奏楽部（広島市）
		優秀団体	広島なぎさ中学校・高等学校オーケストラ（広島市）
			尾道BBSクリエイション（尾道市）

分 野 名		団 体 名	
和太鼓フェスティバル 12月14日（日） はつかいち文化ホール さくらびあ	小・中学生	最優秀団体	海田鼓童子（海田町）
		優秀団体	大竹一番太鼓ジュニア“童夢”（大竹市）
			川戸子ども千石太鼓（北広島町）
	一般	最優秀団体	広島文教女子大学附属高等学校和太鼓部「文協太鼓」（広島市）
		優秀団体	三次太鼓育成会（三次市）
			尾道ベッチャー太鼓（尾道市）
吟詠剣詩舞道祭 12月14日（日） 呉市川尻公民館		最優秀団体	吟詠宝山流総本部（呉市）
		優秀団体	水真流桂林吟詠会（廿日市市）
			水真流九嶺吟詠会（呉市）
			馨風流吟剣詩舞道（大竹市）
			剣詩舞道観心会高宮教室（安芸高田市）
文芸祭合同大会 12月21日（日） 広島国際会議場	短歌	一般	応募数： 390 入賞： 8人
		小中高	応募数： 988 入賞： 8人
	俳句	一般	応募数： 515 入賞： 8人
		小中高	応募数： 3,587 入賞： 8人
	現代詩	一般	応募数： 88 入賞： 8人
		小中高	応募数： 211 入賞： 8人
	川柳	高校・一般	応募数： 558 入賞： 8人
		小中	応募数： 1,633 入賞： 8人

(3)地区フェスティバル

地区名	大会名称	開催期日	会 場
西部	けんみん文化祭西部地区フェスティバル	平成21年3月8日(日)	はつかいち文化ホール(廿日市市)
呉・安芸	平成20年度けんみん文化祭 第19回呉・安芸地区フェスティバル	平成21年2月15日(日)	安芸府生涯学習センター(府中町)
芸北	けんみん文化祭ひろしま'08 芸北地区フェスティバル	平成20年11月2日(日)	安芸高田市民文化センター(安芸高田市)
		平成21年3月22日(日)	戸河内ふれあいセンター(安芸太田町)
東広島	けんみん文化祭2008 東広島地区フェスティバル	平成20年9月28日(日)	東広島市黒瀬文化センター(東広島市)
尾三	第19回けんみん文化祭 尾三地区総合文化祭	平成21年1月25日(日)	しまなみ交流館(尾道市)
		平成21年2月1日(日)	三原リージョンプラザ(三原市)
		平成21年2月15日(日)	せらにしタウンセンター(世羅町)
福山	けんみん文化祭ひろしま'08 福山地区フェスティバル	平成21年2月8日(日)	福山市北部市民センター(福山市)
備北	第19回けんみん文化祭 備北地区フェスティバル	平成21年3月1日(日)	三次市文化会館(三次市)

広島文化賞

心豊かなうるおいのある地域社会の創造に寄与するため、地域文化の向上、普及に貢献した個人や団体を表彰する（財）ひろしま文化振興財団の「第29回広島文化賞」の贈呈式が平成20年11月18日広島市中区の鯉城会館において行われ、次の方が受賞されました。

個人の部



田辺 雅章
(広島市:地域文化)

10年の歳月をかけ、これまで誰も手がけてこなかった被爆以前の猿楽町・細工町の町並みや産業奨励館（現 原爆ドーム）を映像で細密に復元し、伝統文化や当時の市民生活の状況などを音声とともに再現した。



見延 典子
(広島市:文芸)

10年以上の歳月をかけて頼山陽とその一族を研究し、その集大成として、中国新聞に小説「頼山陽」を2年半にわたり連載した。同作品は2007年に刊行され、新田次郎文学賞を受賞した。

団体の部

蔵王はね踊り保存会(福山市:伝統・民俗芸能)



「蔵王のはね踊り」は、江戸時代後期には蔵王を中心とした周辺の村々で踊られ、現在も当時の形態をとどめている。

かつて踊りの継承は青年団員の任務であったが、団員数の減少によりその継承が危ぶまれた。そのため、町内全世帯に保存を呼びかけ、1973年「蔵王はね踊り保存会」が結成され、以後町全体でその価値を共有し継承している。

広島県地域文化功労者表彰

広島県の多彩な豊かさと活力の創造に寄与することを目的に、地域交流・国際交流の推進、教育・学術・文化の振興、伝統的産業、風習の保存研究等に功労があった団体と個人を表彰する「広島県地域文化功労者表彰」が平成20年11月21日広島県庁において行われ、平成20年度は次の方が受賞されました。



左から おおたけ手すき和紙保存会 会長 中本伊勢雄さん、
吟道賀堂流竹原山陽吟詠会 会長 大歳英子さん、
藤田知事、植木文子さん、杵屋六東治さん、丸本堯さん

団体の部

●おおたけ手すき和紙保存会（大竹市：手すき和紙技術の保存）

大竹市の伝統文化である「手すき和紙」の保存・継承を目的に、学校での制作指導を行ったり、生涯学習のひとつとして多彩な年齢層に和紙に対する理解と興味を深めてもらうよう努めてきた。

●吟道賀堂流竹原山陽吟詠会（竹原市：吟詠）

70年の長きにわたり、頼山陽ゆかりの地であり、漢詩との関わりの深い竹原において献吟等を行う傍ら、全国にも活動の場を広げ、他流との交流にも取り組むなど、吟道の発展に尽くしてきた。

個人の部

●植木文子（安芸郡熊野町：スポーツ振興）

地域において、親と子、障害者と健常者など、誰もがスポーツを楽しめるように努めることで、健康づくり、仲間づくりできる環境を定着させると同時に、世代間交流にも貢献してきた。

●杵屋六東治（広島市：長唄）

長唄の演奏家として古典伝承に努めながら、新しい試みにも挑戦し、広島の邦楽界に刺激を与えるなど古典音楽のレベルアップに貢献してきた。

●丸本 堯（三次市：三次人形制作）

全国でも数少ない専門の土人形の窯元として県の無形文化財に指定され、伝統的工芸品である三次人形の制作技術の保存と伝承を図るとともに、生涯学習支援事業にも積極的に尽力している。

広島県文化団体連合会構成団体一覧

平成21年3月31日現在(23団体)

支 部	団 体 名	代表者氏名	郵便番号	所 在 地	事 務 局	電 話
西 部 3	大竹市文化協会	杉 野 晃	739-0611	大竹市新町一丁目10-9	杉野 晃様方	08275-27516
	廿日市市文化協会	重 本 繁 行	738-0014	廿日市市住吉二丁目2-16	廿日市市 市民活動センター内	0829-31-4311
	湯来町文化連盟	新 川 日出男	738-0601	広島市湯来町和田515	国沢紀代子様方	0829-83-0146
呉・安芸 6	呉市文化団体連合会	槇 坪 一 誠	737-8509	呉市中央六丁目2-9	呉市教育委員会文化振興課内	0823-25-3462
	あきふちゅう文化協会	久 保 本 寂	735-0006	安芸郡府中町本町一丁目10-15	府中町教育委員会内	082-286-3272
	海田町民文化振興会	吉 本 知 可	736-8601	安芸郡海田町上市14-18	海田町教育委員会内	082-823-9217
	熊野町文化団体連絡協議会	山 野 千佳子	731-4292	安芸郡熊野町中溝一丁目1-1	熊野町教育委員会内	082-820-5621
	坂町文化協会	岡 田 保 次	731-4393	安芸郡坂町平成ヶ浜一丁目1-1	坂町教育委員会内(町民センター)	082-820-1515
東広島 1	江田島市文化協会	米 原 猛	737-2213	江田島市大柿町大原505番地	江田島市教育委員会内	0823-40-3037
	東広島市文化連盟	武 則 武	739-0024	東広島市西条町御園宇2618-3	武則 武様方	082-424-1047
芸 北 3	安芸太田町文化団体連合会	清 水 清	731-3501	山県郡安芸太田町加計5908-2	安芸太田町教育委員会内	0826-22-1212
	北広島町文化団体連合会	中 祖 岩 雄	731-1595	山県郡北広島町有田1234	北広島町教育委員会生涯学習課内	0826-72-0864
	安芸高田市文化団体連合会	土 本 義 雄	731-0501	安芸高田市吉田町吉田761	安芸高田市市民文化センター内	0826-42-2411
尾 三 5	竹原市文化団体連盟	安 田 克 樹	725-0022	竹原市本町一丁目2-6(レスメーカーすみれ内)	大歳英子様方	0846-22-2037
	三原市文化協会	勝 村 善 博	723-8601	三原市港町三丁目5-1	三原市経済部観光文化課内	0848-67-6015
	尾道市文化協会	石 田 克 彦	722-8501	尾道市久保一丁目15-1	尾道市教育委員会文化振興課内	0848-25-7366
	大崎上島町文化協会	高 下 信 明	725-0301	豊田郡大崎上島町中野2067-5	大崎上島町教育委員会内	0846-64-3055
	世羅町文化協会	伊 藤 陽 康	722-1111	世羅郡世羅町大字寺町1158-3	世羅町教育委員会内	0847-22-4411
福 山 3	福山文化連盟	土 肥 勲	720-0812	福山市霞町1丁目10-1まなびの館ローズコム	福山市生涯学習プラザ内	084-931-6753
	府中文化連盟	神 田 知 道	726-0005	府中市府中町27-1	府中市教育委員会内(府中市生涯学習センター)	0847-43-7181
	神石高原町文化連盟	小 森 勇	720-1522	神石郡神石高原町小島2025	シルビア(図書館)神石高原町教育委員会	0847-82-2002
備 北 2	三次市文化連盟	伊 藤 正 壯	728-0021	三次市三次町1691-4	三次市文化会館内	0824-63-6335
	庄原市文化協会	池 本 旭	727-0013	庄原市西本町二丁目17-15	庄原市民会館内	0824-72-5453

役 員 一 覧

職 名	氏 名	出身団体における職名
顧 問	谷 口 芳 松	
	国 利 義 勇	庄原市文化協会顧問
	平 井 隆 夫	福山文化連盟名誉会長
会 長	槇 坪 一 誠	呉市文化団体連合会会長
副会長	重 本 繁 行	廿日市市文化協会会長
幹 事	土 本 義 雄	安芸高田市文化団体連合会会長
	土 肥 勲	福山文化連盟会長
	池 本 旭	庄原市文化協会会長
監 事	武 則 武	東広島市文化連盟会長
	勝 村 善 博	三原市文化協会会長

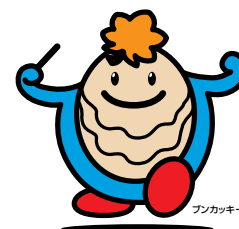
※顧問を除く役員については、就任当時の職名

編集後記

今年度も、関係者の皆様の御支援により、県文連の各事業を開催することができました。

機関誌「ひろしまの文化」第26号もおかげさまで発行することができました。原稿をお寄せいただきました皆様には御協力いただき、ありがとうございました。

「ひろしまの文化」では、今後も県内各地の文化活動を御紹介していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



ひろしまの文化 第26号

発行=平成21年3月31日 発行者=広島県文化団体連合会
〒730-0051 広島市中区大手町一丁目5-3 広島県民文化センター2階 (財)ひろしま文化振興財団内 電話082-249-8385 FAX082-249-7531 印刷=株式会社中本本店